

32言語に対応した多言語通訳サービス (KOTOBAL)

北多摩（17市）初！ 地域で初めて導入します

小平市は、日本語での会話が難しい外国人や、聴覚が不自由な方が安心して窓口サービスが利用できるよう、多言語通訳サービス「KOTOBAL」を北多摩地域（近隣17市）で初めて導入しました。

▼多言語通訳サービスの機能

・ 翻訳テキストをディスプレイに表示

音声認識そして多言語翻訳されたテキストが、透明なディスプレイ上に表示されるので、文字だけでなく相手の表情・仕草も見ながら会話できます。

・ 32言語が瞬時に翻訳される機械通訳

国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）の高度な音声翻訳エンジンを採用したによる機械翻訳で、英語・中国語・韓国語はもちろん、アジアや欧米など32の言語によるコミュニケーションに対応。

・ 聴覚障がい者、高齢者向けの音声筆談

通訳だけでなく、窓口職員の発言を文字としてスピーディーに表示する音声筆談の機能により、聴覚が不自由な方とのコミュニケーションにおいても大いに活躍します。

▼多言語通訳サービスの導入について

- ・ 導入日：令和7年4月14日（月）
- ・ 導入台数：3台
- ・ 導入窓口：①総合受付（市役所1階）
②障がい者支援課（健康福祉事務センター1階）
③市民協働・男女参画推進課（市役所1階）※各窓口貸出用



【問合せ】

小平市地域振興部市民協働・男女参画推進課多文化共生担当

担当：柳原 英明

Tel：042-346-9582 Fax：042-346-9575

E-mail：tabunka-kyosei@city.kodaira.lg.jp